

アキュビュー®

(最長1週間交換連続装用ソフトコンタクトレンズ)

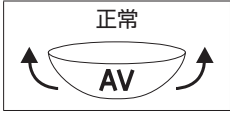
添付文書をよく読み、必要なときに
読めるように保管してください。

<使用方法等に関連する使用上の注意>

1. レンズ着脱

- (1)レンズ取扱いの注意事項
 - ・爪を短く切り、丸くなめらかにしてください。
 - ・レンズを取扱う前に必ず手を洗淨してください。
 - ・レンズを着脱するときは、爪を立てたり、指先が直接眼にふれないようにしてください。
- (2)レンズの取り出し方
 - ①右眼用レンズと左眼用レンズを確認してください。
 - ②容器のホイルで手指を切らないように注意し、開封してください。
 - ③レンズをキズつけないように、爪を立てず容器のカーブに沿うようにして人さし指の腹でそっと容器から取り出します。
- (3)レンズのつけ方

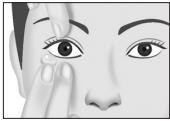
- ①装用前に以下のいずれかの方法でレンズの表裏を確認してください。
 - ・レンズを指の上ののせて横から見たとき、レンズが自然なカーブを描くか確認します。レンズの縁が外側を向いている場合は、レンズが裏返しです。



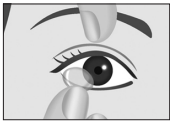
- ・レンズ側面をやや下から見上げてレンズの外側から"AV"と読めるか確認します。"VA"と反転している場合はレンズが裏返しです。



- ②鏡を見ながら、レンズをのせた手の中指で下まぶたを下に引っ張り、もう一方の手の人さし指で上まぶたを引き上げ、眼を大きくあけます。



- ③レンズをゆっくりと眼に近づけ、黒眼の上にそっとのせます。



- ④レンズを黒眼にのせたら、眼をあげていた指をゆっくり離し、まばたきをゆっくりしてください。

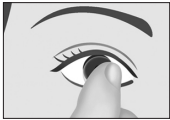


- ⑤もう一方の眼を手でかくし、左右の見え方で、入れ間違いがないかを確認してください。



(4)レンズのはずし方

- ①中指で下まぶたを引きさげます。
- ②そのままの状態で親指と人さし指でレンズの下方をつまんではずします。



2. 装用スケジュール

- (1)このレンズは、最長1週間で交換する連続装用レンズです。レンズは就寝中も装用することが可能ですが、最長1週間の連続装用期間が終わった後、一晩はレンズを装用せず就寝し、眼を休めてください。
なお、一度眼から外したレンズは、再使用することができません。必ず、新しいレンズと交換してください。
- (2)レンズの装用に慣れるまでのスケジュールは個人差があります。
検査の頻度も含めて、必ず眼科医の指示に従ってください。
 - ・初めてレンズを使用する場合は、終日装用を行ってから連続装用を始めてください。
 - ・既にレンズを使用している場合は、連続装用から始めてください。

【スケジュール例】

1日目	6時間(終日装用)
2日目	8時間(終日装用)
3～6日目	12時間以内(終日装用)
7～8日目	一晩連続装用
※8日目～	最長1週間連続装用

※新しいレンズに交換して連続装用を開始してください。

- (3)装用を中断した場合
再び装用を開始する場合は、眼科を受診してから装用を開始してください。

3. 定期検査

レンズ装用開始日から1週間後、1ヵ月後、以降1ヵ月毎に、又は眼科医の指示に従って必ず定期検査を受けてください。

【警告】

1. コンタクトレンズ(以下、レンズ)の装用により、角膜潰瘍、角膜炎(感染性角膜炎を含む)、角膜浸潤、角膜びらん等の角膜上皮障害、角膜浮腫、結膜炎(巨大乳頭結膜炎を含む)、虹彩炎、角膜血管新生等が発症する可能性及び角膜内皮細胞の減少を早める可能性があります。

レンズの装用による眼障害の中には、治療せずに放置すると失明につながるものがあります。

2. 上記の眼障害を起こさないようにするためにも、レンズを使用する際は次のことを守ってください。

- (1)連続装用の承諾書と管理手帳の内容を守ること
- (2)装用時間を正しく守ること

レンズの装用時間・日数には個人差があります。眼科医から指示された装用時間・日数を守ってください。

- (3)使用期間を守ること

このレンズは使用する期間が決まっています。眼科医の指示に従い、使用期間を超えることなく、定期的に新しいレンズと必ず交換してください。

- (4)取扱い方法を守り正しく使用すること

レンズの取扱い方法を誤ると眼障害につながります。レンズは清潔に保ち、正しい取扱い方法で使用してください。

- (5)定期検査を受けること

自覚症状がなく調子よく装用していても眼やレンズにキズがついたり、眼障害が進行していることがあります。異常がなくても眼科医に指示された定期検査を必ず受けてください。

- (6)異常を感じたら直ちに眼科を受診すること

レンズ装用前に眼やニや充血がないか、また装用後も異物感等がないか確認し、異常を感じたら眼科を受診してください。

- (7)破損等の不具合があるレンズは絶対に使用しないこと

装用前に、レンズに破損等の不具合がないか必ず確認してください。装用中にレンズの破損等による自覚症状が発生し、自覚症状が改善しない場合は眼科を受診してください。

【禁忌・禁止】

1. 適用対象(患者)

次の人は使用しないこと

- ・前眼部の急性及び亜急性炎症
- ・眼感染症
- ・ぶどう膜炎
- ・角膜知覚低下
- ・レンズ装用に問題となる程度のドライアイ及び涙器疾患
- ・眼瞼異常
- ・レンズ装用に影響を与える程度のアレルギー疾患
- ・常時、乾燥した生活環境にいる人
- ・粉塵、薬品等が眼に入りやすい生活環境にいる人
- ・眼科医の指示に従うことができない人
- ・レンズを適切に使用できない人
- ・定期検査を受けられない人
- ・レンズ装用に必要な衛生管理を行えない人

2. 使用方法

- ・自分のレンズを他人に渡したり他人のレンズを使用しないこと
- ・再使用禁止
レンズは一度眼から外したら再使用せず、必ず捨てること

【形状・構造及び原理等】

1. レンズの組成

- (1)ソフトコンタクトレンズ分類：グループⅣ
- (2)構成モノマー：2-HEMA及びMAA
- (3)含水率：58%
- (4)酸素透過係数： $28 \times 10^{-11}(\text{cm}^2/\text{sec}) \cdot (\text{mLO}_2/\text{mL} \cdot \text{mmHg})$
- (5)着色剤：アントラキノン系着色剤
- (6)紫外線吸収剤：ベンゾトリアゾール系紫外線吸収剤

2. 保存液

保存液の主成分：塩化ナトリウム、緩衝剤(ホウ酸系)

3. 原理

角結膜上に置いた異なる屈折力の物質に光線を通過させることによって起こる光の屈折を利用して、屈折異常を矯正する視力補正用医療機器

【使用目的又は効果】

視力補正

【使用方法等】

連続装用、最長1週間交換

【使用上の注意】

1. 重要な基本的注意

- (1) レンズを使用する前に必ず添付文書をよく読み、必要
なときに読めるように保管してください。
- (2) アレルギー疾患を有する場合は、有害事象が発生する
危険性が高まります。

2. 不具合・有害事象

- 以下の不具合や有害事象が発生する可能性があります。
- (1) 不具合
 レンズ：破れ、キズ、変形、変色、異物付着、
 レンズが2枚以上重なっている
 保存液及び容器：液漏れ、液の変色・変質、破損、汚れ
 - (2) 有害事象
 角膜潰瘍、角膜膿瘍、角膜穿孔、角膜浸潤、角膜びらん、
 角膜炎、角膜上皮ステイニング等の角膜上皮障害、
 角膜浮腫、角膜血管新生、結膜炎、結膜下出血、虹彩
 炎、麦粒腫、マイボーム腺炎、霰粒腫、調節性眼精疲労、
 ドライアイ、角膜内皮細胞の減少

<装用時の症状と対処方法>

- ・ 眼の調子や体調が悪い場合は、無理に使用しないでくだ
さい。
- ・ レンズの使用中、次のような症状が発生した場合は対処
方法をお試ください。症状が続く場合には速やかに眼
科を受診してください。

症 状	対処方法
異物感、痛み、かゆみ、くもり、 眼ヤニが多く出る、充血	・ 新しいレンズと交換する。 ・ 装用時間が長すぎる場合は、装用時間 を短縮する。
視力不安定、 見えにくい、 眼の疲れ	・ レンズの左右、表裏の入れ間違いがな いか確認し、一度眼からはずしたレン ズは再使用せず、新しいレンズと交換 する。 ・ 装用時間が長すぎる場合は、装用時間 を短縮する。
乾燥感	・ 数回まばたきをして涙を多く出す。 ・ ソフトコンタクトレンズ用の目薬を点 眼する。

3. 妊婦、産婦、授乳婦及び小児等への適用

- (1) 薬剤の服用や点眼が必要な方、妊娠、出産された方は、
レンズの装用に影響を及ぼすことがありますので、眼
科医に相談してください。
- (2) 小児にレンズを使用させる場合は、保護者の方等による
指導監督のもとに使用してください。
- (3) ご自身でのレンズのつけはずし等が困難な方は、ご本人
及びご家族等が、安全装用に必要な指示を受けてくだ
さい。

4. その他の注意

- (1) レンズ紛失時及び装用中止時の対応として、予備レン
ズを携帯し、眼鏡と併用してください。
- (2) 化粧はレンズをつけてから、化粧落としはレンズをは
ずしてから行ってください。
- (3) 化粧品などがレンズにつかないようにしてください。
- (4) 装用中に使用する目薬は、防腐剤を含まないソフトコ
ンタクトレンズ用の人工涙液をおすすめします。それ
以外の目薬は眼科医の指示を受けて使用してください。
- (5) 水泳の際はレンズをはずしてください。
- (6) 海外に長期滞在する場合は、現地の医療機関で定期検
査を受けてください。
- (7) 運転や機械類の操作は、レンズに目が慣れるまでは行
わないでください。

【臨床成績】

6施設を受診した125名248眼を対象に、原則として3ヵ月以
上、1週間の連続装用の臨床試験を行い、有用性を評価した。
解析対象の117名のうち、「極めて有用」が41名、「有用」が
76名、「どちらとも言えない」及び「好ましくない」がいずれ
も0名であった。

【保管方法及び有効期間等】

- (1) 保管方法：室温で保管してください。
- (2) 使用期限 (🕒)：レンズの使用期限は、箱 (二次包装) 側面
とホイル (一次包装) 上の面に記載されています。
使用期限を過ぎたレンズは使用しないでください。
<記載例>
 ・ 「20XX/03」の場合、使用期限は20XX年3月まで。
 ・ 「20XX-03-01」の場合、使用期限は20XX年3月1日まで。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

<製造販売業者>

ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社
ビジョンケア カンパニー
フリーダイヤル：0120-132-308
受付時間：9:00～18:00 (日・祝日除く)
ホームページアドレス：http://acuvue.jnj.co.jp

<製造業者>

ジョンソン・エンド・ジョンソン ビジョンケア インク社 (米国)
Johnson & Johnson Vision Care, Inc.
ジョンソン・エンド・ジョンソン ビジョンケア (アイルランド) 社
Johnson & Johnson Vision Care (Ireland)

包装に記載されているマークについて

マーク	解 説	マーク	解 説
	添付文書をお読みください	DIA	直径
	使用期限	BC	ベースカーブ
LOT	製造番号	D	頂点屈折力
	UV吸収剤を配合した コンタクトレンズ		レンズ表裏：正常
STERILE 	高圧蒸気滅菌済		容器包装識別表示：紙
	医家向け医療機器		容器包装識別表示： プラスチック
	製造日		